



特集 中核市移行

笑顔で暮らせるまちに

豊かな自然の中で、子どもからお年寄りまで、誰もがいつまでも笑顔で暮らせるまちをめざし、本市は平成27年4月「中核市」に移行します。

市長コラム



八王子市長
石森孝志
たか ゆき

中核市移行で独自のまちづくり

9月の「動物愛護週間」を前に、さいたま市で盲導犬が何者かに刺されケガを負うというニュースが報道されました。犯人の卑劣な行為に、国民の多くが憤りを感じたに違いありません。

八王子市内には犬だけでも約3万頭の登録があり、動物を可愛がっている方はさらに多いことでしょう。その一方で、フンの始末をはじめ、さまざまなマナー違反はいまだ無くなる状況にあります。動物との共生社会の実現を求め、ご要望が年々強くなる中で、新たなルールづくりの必要性を痛感しておりました。

本市は来年4月の中核市移行に向けた条例整備として、このほど「動物の愛護及び管理に関する条例」をはじめ、36件の条例案を上程。現在開会中の第3回市議会定例会において、ご承認をいただいたところであります。

条例案の策定にあたっては地域の実情を反映し、従来の都条例にはない、八王子独自の項目を多数盛り込んでおります。移行を機に、市民の皆様は「中核市になって良かった」と実感していただけるような施策を展開していく所存です。

中核市移行まであと半年。都から移譲される数々の権限をフルに活用し、多摩のリーディングシティとして、このまちのさらなる発展に力を尽くしてまいります。

※今号は8・9ページの間「子ども・子育て支援」特集号、高齢者インフルエンザ・肺炎球菌感染症予防接種のお知らせ、ごみゼロ通信を折り込んでいます。



保健衛生



教育



産業経済

移行まであと半年—— 「中核市」についてご存知ですか

中核市に移行することで、都が行っている1,200件以上の事務が市に移譲。多くの権限が市に移ることで、本市独自のまちづくりができるようになります。問い合わせは自治推進課(☎620・7445、☎627・5939)へ。

よりきめ細かなサービスを提供

市が多くの事務を取り扱えるようになるため、よりきめ細かな市民サービスの提供が可能になり、事務の効率化やスピードアップなども実現します。

例えば、身体障害者手帳の交付事務は、すべて市に一元化されるため、交付までの期間が約1か月短縮(約1か月半が約2週間に)。そのほかにも福祉・保健衛生・環境・都市計画・産業経済・教育分野でさらなるサービスの充実を図っていきます。

市民参加の機会が拡大

移行により、各種審議会を設置することが可能になるため、市民参加の機会が拡大します。地域の実情に詳しい市民の皆さんからご意見を伺い、まちの実態に即した基準づくりを積極的に行ってまいります。

新たなルールづくりも

現在、市では円滑な移行に向けた準備を進めているところで、特に力を入れているのは新たなルール(条例)づくりで、6月には条例案の意見公募を実施。条例案は第3回市議会定例会で可決されました。なお、条例案に寄せられたご意見は、市のホームページで公開していますので、ご覧ください。

移譲事務の概要と効果

ここでは都から移る事務の概要と効果の一部をご紹介します。

市民サービスの向上をめざす事業

移譲事務	内容	効果
母子家庭等就業・自立支援事業	母子・父子家庭に対する講習会などの総合的な就業支援	市が身近な場所で就業に関する講習会などを実施するため、参加しやすくなります
社会福祉施設の設置認可	社会福祉施設の設置の認可、適正な事業運営が行われていない場合の改善命令	市が迅速できめ細かな対応を行うことで、より安心して良質なサービスを受けることができますようになります
市立小中学校の教職員研修	教職員の資質・能力を向上させるための研修	市が主体となり研修を行うため、地域の実情に即した教育や児童・生徒の実態にあった指導が可能になります
特定計量器の定期検査等	商店や工場などで使用される特定計量器の検査、商品量目の立入検査	市が検査を実施し、さまざまな情報を発信することで、より安心できる消費生活につながります

魅力あるまちづくりを推進する事業

移譲事務	内容	効果
民間土地区画整理事業に関する認可	土地区画整理事業の施行に関する認可など	事業の施行や組合の設立などの認可を市が行うことになるため、申請から認可までの期間短縮が図られます
屋外広告物の規制等	屋外広告物や掲出物件の規制のほか、違反広告物への対応、屋外広告業の登録など	市が一元的に事務を担うため、地域の実情にあわせた規制や指導が可能になり、良好な景観の形成につながります
宅地開発行為の許可等	宅地開発行為の許可・指導・監督など	市内の地域・地形などに配慮したきめ細かな許可・指導・監督が可能になり、災害に強い安全・安心なまちづくりにつながります
廃棄物処理業の許可等	市内に処理施設を有する廃棄物処理業の許可や指導など	廃棄物に関する窓口が市に一本化されることで、きめ細かな対応ができ、市民の生活環境に配慮した廃棄物対策が可能になります



福祉



都市計画



環境

Interview 中核市八王子に期待することは

「中核市パネル展」をご覧になった方に「中核市八王子」に期待することを伺いました。

子育てがしやすい環境に



藤岡 京子さん
(みなみ野在住)

子育てがしやすい環境づくりが進むことを望んでいます。保育所の整備や子育ての相談など、より良いサービスが受けられるようになってほしいですね。

また、学校での教育についても注目しています。子どもが八王子ならではの充実した教育を受けられるようになってほしいですね。

独自のまちづくりを



亀子 茂夫さん
(横川町在住)

環境や建設、都市計画の分野で権限が増えるので、八王子にあった基準やルールをつくることできると思います。八王子の豊かな自然環境を残しながら、まちづくりを進めていってほしいですね。

生まれ育ったこのまちが、より過ごしやすくなっていくよう期待しています。

地域説明会日程表 時間：午後2～4時

期日	会場	テーマ
11月1日(土)	クリエイトホール	全分野(福祉・保健衛生・子育て・教育・都市計画・環境・消費生活)の概要
11月3日(祝)	大和田市民センター	都市計画・消費生活
11月8日(土)	由木中央市民センター	都市計画・環境
11月9日(日)	由井市民センター	福祉・保健衛生
11月22日(土)	恩方市民センター	福祉・保健衛生
11月24日(休)	中野市民センター	子育て・教育
11月29日(土)	台町市民センター	子育て・教育
11月30日(日)	横山南市民センター	環境・消費生活

※手話通訳、要約筆記を行います。また、11月1・24・29日は1歳～就学前のお子さんをお預かりします。4日前までにご連絡を。



▲「中核市八王子」を知るきっかけに

地域説明会を開催 気軽に「ご参加ください」

中核市の概要とあわせて、移行に伴う効果などについて、テーマ別に説明します。日程は左表のとおり。申し込みは不要です。直接会場へお越しください。また随時、中核市の内容を紹介するパネル展も開催します。

「出前講座」の利用を

中核市について詳しく知りたい方は「出前講座」をご利用ください。対象は市内在住・在勤・在学の方で構成された10人以上のグループ・団体です。問い合わせは自治推進課へ。

市民参加推進審議会

市民委員を募集

市政や地域活動への市民参加について議論する、市民参加推進審議会の市民委員を募集します。

対象 市内在住・在勤・在学の方市のほかの附属機関・懇談会等の委員などを除く)

任期 12月～平成28年12月(会議は年4回程度)

募集人員 2名(選考)

報酬 1回1万2千円

申し込み 応募動機と「私の考える市民参加」についての作文(千2000字以内)と住所・氏名・生年月日・性別・職業・電話番号・学生は学校名を書いて、10月31日(必着)までに直接、または郵送、Eメールで八王子市役所1階広聴課(〒192-8501 ☎620-7411、☎620-7322、hachioji@city.hachioji.tokyo.jp)へ



10月19日に総合防災訓練

もしものときに備えて

市は警察署や消防署などの防災関係機関や地域の皆さん、企業団体と連携して、館地域で総合防災訓練を実施します。午前9時に防災行政無線でサイレンを鳴らすほか、会場周辺で訓練放



▲救助活動などの体験も

送を行います。火災などとお間違えないようご注意ください。また、各通信事業者の災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板なども利用できますので、ぜひご利用ください。なお、FMラジオ放送による情報発信も行います。周波数帯などは、本紙10月15日号でお知らせします。

日時 10月19日(日)午前9時～11時30分(雨天決行)

会場 館小中学校など

問い合わせ 防災課(☎620-7208、☎626-1271)へ

※会場へは公共交通機関をご利用ください。

10月は特殊詐欺根絶月間

全国での詐欺被害が過去最悪に

振り込め詐欺など「特殊詐欺」の被害が増加しています。特に、電話で息子を装い「電車で小切手が入っている鞆を忘れた。すぐにお金を貸してください」と高年齢者をだます事例や、未公開株などの購入を持ちかけ現金をだまし取る手口が急増しています。

全国での上半期の被害額は過去最悪の約270億円。市内でも30件の被害が発生し、被害額は7千480万円にも上ります。

怪しいと思ったら、お金を渡す前に警察などにご相談ください。

市民防犯のつどいを開催

内容 防犯対策についての講演など

日時 10月15日(水)午後1時30分～4時30分

会場 いちようホール

定員・費用 250名(先着順)・無料

申し込み 不要、直接会場へ

※来場者には防犯グッズを進呈します。

問い合わせ 八王子・高尾・南大沢警察署 ☎645-0110(代表)、または防犯課(☎620-7395、☎620-7322)へ

市営霊園

墓地の使用者を募集

緑町霊園内にある合葬式墓地と、緑町・甲の原・南多摩都市霊園の区画墓地の使用者を募集します。詳しくは10月1日から市役所1階市民生活課、各事務所・市営霊園で配布する「申込みのしおり」をご覧ください。

申し込みは「しおり」に添付されている申込書などに必要事項を記入して、10月17日(消印有効)までに所定の封筒で郵送となります。

合葬式墓地の内覧会を開催

10月10・11日の午前9時から正午まで緑町霊園合葬式墓地の内覧会を開催します。申し込みは不要ですので、直接会場へお越しください。

問い合わせ 市民生活課(☎620-7231、☎626-2381)へ

「住み続けたい」が9割強 理由は豊かな自然

市政世論調査は、市民の皆さんが市政や生活環境についてどのように考え、何を望んでいるのかを把握し、今後の市政運営に役立てるために毎年実施しています。ここでは、調査結果の一部を紹介します。問い合わせは広聴課(☎620・7411、☎620・7322)へ。

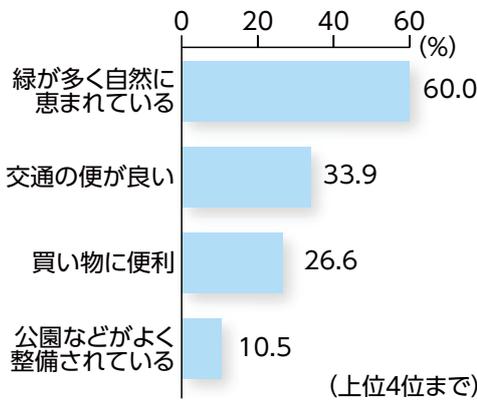
今回は「地球温暖化」など5項目を調査

調査項目 「定住意向」「地球温暖化」「都市交通」「八王子ビジョン2022」の達成度、「市政への要望」
対象 市内在住で20歳以上の3千人(無作為抽出)
実施期間 5月15～30日
回答数 千705人(有効回収率56.8%)
「市政世論調査報告書」は市役所1階市政資料室、各図書館、市のホームページでご覧になれます。



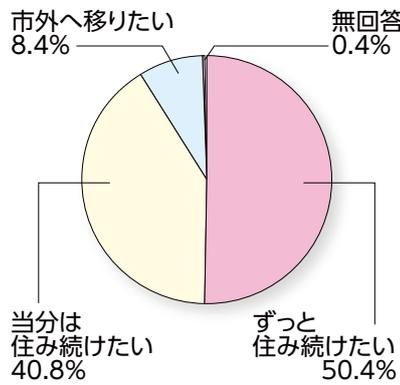
▲緑豊かでより住みやすいまちに

住み続けたい理由(複数回答)



「住み続けたい理由の第1位は「緑が多く自然に恵まれている」

定住意向(択一回答)



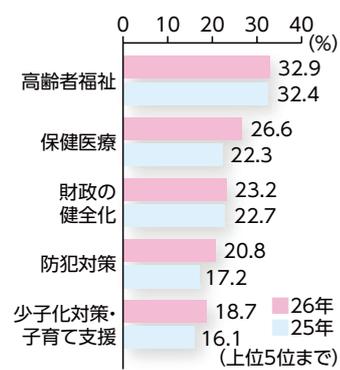
◆定住意向

「住み続けたい」が昨年と同じく9割強

◆市政への要望

力を入れてほしい施策の第1位は「高齢者福祉」

◆特に力を入れてほしい施策(複数回答)



◆地球温暖化について

地球温暖化問題への「関心がある」が8割強

地球温暖化問題に関心があるかとの問いには「とても関心がある」(18.5%)、「関心がある」(65.2%)を合わせた8割強が関心がある方でした。

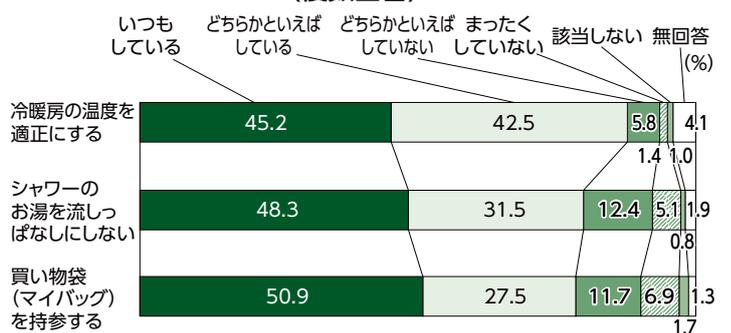
異常気象で不安に感じることの第1位は「台風・豪雨や高潮被害」

地球温暖化などを原因とする異常気象の影響で不安に感じることとはどの問いには「台風・豪雨や高潮被害の増大」(52.6%)が最も高く、次いで「異常気象による干ばつや大洪水など災害の発生」(49.4%)が続いています。

約8割の方が地球環境への配慮を「もっと」と回答

ふだんから省エネルギー・省資源など、地球環境に配慮した暮らしをしてい

省エネルギー・省資源のために実施していること(複数回答)



(「いつもしている」と「どちらかといえばしている」の合計値の上位3位まで)

◆中核市移行の周知度

「知っている」と「聞いたことがある」で5割近く

本市が平成27年4月に中核市となる準備をしていることを知っているかとの問いには「知っている」(22.9%)と、「詳細については知らないが聞いたことはある」(23.1%)を合わせた5割近くが知っている方でした。

10月12日～11月29日 市民文化祭

費用は無料(煎茶会は2席1,000円)。申し込みは不要です。詳しくは、市民センターなどで配布するプログラムや市のホームページをご覧ください。問い合わせは同実行委員会事務局(☎664・1418)、または学園都市文化課(☎620・7409、☎626・0253)へ。

10月の催し(11月の催しは本紙10月15日号で紹介します)

催し名	日時	会場
音楽芸術フェスティバル	10月12日(日)午後2時～4時30分 ※いちようホールなどで整理券を配布しています。先着順のため、満席の場合は入場できないことがあります。	いちようホール
いけ花展	10月16～19日の午前10時～午後6時(17日は5時まで、19日は4時まで)	
中之島流大正琴演奏会	10月19日(日)午後2～4時	
市民劇団はちおうじ「桑都物語」	10月19日(日)午後1時30分～3時30分	
八王子美術展	10月21～26日の午前10時～午後6時(21日は1時から、26日は4時まで)	
箏・三絃・尺八演奏会	10月25日(土)正午～午後4時30分	
吟剣詩舞道大会	10月26日(日)午後1～4時	
吹奏楽演奏会	10月26日(日)午後2～4時	
盆栽展	10月30日～11月2日の午前10時～午後5時(30日は1時から、11月2日は3時まで)	
煎茶会	10月26日(日)午前10時～午後3時30分	
市民話し方講座	10月26日(日)午後1～4時	
書道展	10月17～20日の午前10時～午後6時(17日は1時から、20日は4時まで)	学園都市センター
郵便切手展	10月17～20日の午前10時～午後6時(17日は正午から、20日は4時まで)	
百彩会絵画展	10月24～27日の午前10時～午後5時(24日は1時から、27日は4時まで)	
八王子美工連展		
おもと名作展		
八王子フォトクラブ写真展	10月31日～11月2日の午前10時～午後5時(31日は1時から、11月2日は3時まで)	
	10月31日～11月3日の午前10時～午後6時(31日は1時から、11月3日は4時まで)	

10月18日 生涯学習フェスティバル

10月18日(土)にクリエイトホールで市民団体の作品展示やステージ発表が行われるほか、木工制作などを体験できるコーナーも開設します。申し込みは不要です。プログラムは市のホームページをご覧ください。

会場：クリエイトホール

催し名	時間	問い合わせ
子どもの体験コーナー、スタンプラリーなど	午前10時～午後5時	生涯学習政策課 (☎620・7334、☎626・8554)
市民講座「世界一幸せな国ブータンとバヌアツから考える日本人の幸せとは」 ◆定員は72名(先着順)	午後1時30分～3時30分	
スポーツ吹矢の体験	午前10時～午後1時30分	
茶道の実演	午前10時～12時30分(無くなり次第終了)	
手芸・陶芸作品などの展示	午前10時～午後5時	学習支援課 (☎648・2231、☎648・2151)
演奏・ダンスの発表など	午前10時～午後4時30分	
生涯学習関連図書の展示	午前10時～午後7時	生涯学習センター図書館 (☎648・2233、☎648・2155)
おはなし会 ◆定員は30名(先着順)	午後2～3時	
雑誌・書籍のリサイクル	午前10時～午後5時(午前9時30分から整理券を第2学習室で配布)	男女共同参画課 (☎648・2230、☎644・3910)
男の手料理(軽食とお菓子の販売)	午前11時～午後3時(軽食は11時30分から。無くなり次第終了)	
歴史講座「幕末の八王子」 ◆定員は72名(先着順)	午前11時～正午	郷土資料館 (☎622・8939、☎627・5919)
悪質商法被害防止キャンペーンと消費生活ミニセミナー	午前10時～午後4時	消費生活センター (☎631・5456、☎643・0025)

※1歳から就学前のお子さんを対象にした託児サービスもあります。必要な持ち物などがありますので事前に男女共同参画課(☎648・2230、☎644・3910)までお問い合わせください。

10月31日～11月16日
図書館まつり

10月27日から11月9日までの読書週間にあわせて「図書館まつり」を開催します。費用は無料。申し込みは不要ですので、直接会場へお越しください。

■講演会「本と八王子の歴史～あの本にこんな話が」

日時 10月31日(金)午後1時30分～3時

会場 中央図書館

定員 80名(先着順)

■秋の朗読会

日時 11月1日(土)午後1時30分～4時

会場 中央図書館

定員 80名(先着順)

■楽しい図書館いろいろ体験

ボランティア団体による活動成果の発表展示のほか、本の修理や簡単な絵本作りなどを体験できる「図書館いろいろ体験コーナー」を開設します。

日時 11月15・16日の午前10時～午後4時

会場 中央図書館

■リサイクル

保存期限を過ぎた雑誌や、古くなった本を市民の

問い合わせ 生涯学習センター図書館(☎648・2233、☎648・2155)へ



▲本に触れるきっかけに

皆さんに無料で配布します。

- ▶中央図書館(図書・雑誌)…10月31日、11月1日の午前10時～午後4時
- ▶南大沢図書館(雑誌)…10月31日～11月3日の午前10時～午後4時
- ▶川口図書館(図書)…11月8・9日の午前10時～午後5時

10月4・5日
南大沢総合センターまつり

生涯学習センター南大沢分館、南大沢保健福祉センター・文化会館・図書館・市民センターが合同で「南大沢総合センターまつり」を開催します。申し込みは不要で

問い合わせ 南大沢保健福祉センター(☎679・2205、☎679・2214)へ

すので、直接会場へお越しください。

また、9月30日から10月17日まで南大沢駅周辺で秋のガーデニングショーも行います。

会場	内容	日時
南大沢市民センター	作品展示(絵画、写真、生け花、手芸など)、健康チェックと介護・栄養相談	10月4日午後1～5時、5日午前10時～午後4時
	舞台発表(ダンス、バレエ、楽器演奏、舞踊、お茶会など)、コンテスト表彰式	10月5日午前10時～午後5時
南大沢中郷公園	ふあふあくじらの水族館、野菜直売、模擬店	10月4日午前11時～午後4時、5日午前10時～午後4時
生涯学習センター南大沢分館	作品展示(書道、絵画、折り紙、押し花、絵てがみ、陶芸、革工芸など)	10月4日午前9時～午後5時、5日午前9時～午後3時
	発表(大正琴、朗読、箏、マジック)	10月4日午前11時～午後4時、5日午後1～2時
南大沢保健福祉センター	作品展示(水彩画・絵手紙・書・押し花アートなど)	10月4日午前9時～午後5時、5日午前9時～午後3時
	舞台発表(コーラス・楽器演奏・踊りなど)	10月4日午前10時～午後5時
	★血糖値をあげにくい食事講座(食事付き) ◆定員は30名(先着順)。費用は500円	10月5日午前10時30分～12時30分
	★医師講演会「血糖値について」 ◆定員は40名(先着順)	10月5日午後1時～2時30分
南大沢文化会館	★血管年齢測定、体操など	10月5日午前9時～午後3時
	特別ロビーコンサート(声楽・電子ピアノ、ヴァイオリン・電子ピアノ、ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ)	10月4日午後0時15分～3時
	特別ロビーコンサート(二胡・電子ピアノ)	10月5日午後0時15分～0時45分
南大沢図書館	おはなし会(手遊び・読み聞かせ) ◆対象は①就学前のお子さん、②小学生以上の方	10月4・5日の①午後2時～2時30分、②2時30分～3時

※★印に参加してクイズに答えていただいた方には野菜などを差し上げます(無くなり次第終了)。

難病講演会

対象 市内在住・在勤の神経難病で療養中の方と家族、または在宅療養支援関係者
 テーマ 発声困難となった在宅難病患者のコミュニケーション
 日時 10月21日(火)午後2時～4時
 会場 クリエイトホール
 定員 50名(先着順)
 申し込み 10月2日から電話で保健所保健対策課 ☎645・5196、☎644・9100

血液さらさら大作戦

■コレステロール編

内容 医師の講話、運動
 日時 10月30日、11月7日の午前10時～正午(全2回)
 会場 由井市民センター
 みなみ野分館

■高血圧症編

内容 講話、運動
 日時 10月31日、

障害者の権利を擁護する条例周知イベント

「障害のある人もない人も共に安心して暮らせる八王子づくり条例」の内容を市民の皆さんに知っていただくため、講演会やパネルディスカッションを実施します。
 対象 市内在住・在勤・在学の方
 テーマ みんなでつろう やさしさあふれるわが街を
 日時 10月11日(土)午後1時30分～4時
 会場 クリエイトホール
 定員 200名(先着順)
 申し込み 不要、直接会場へ

「障害のある人もない人も共に安心して暮らせる八王子づくり条例」とは

本条例は障害者に対する理解を深め、差別をなくし、社会参加を進めるために平成24年4月に施行したものです。障害の有無にかかわらず、個性を尊重し合い、安心して暮らすことができる社会の実現を目的としています。

問い合わせ 障害者福祉課(☎620・7367、☎623・2444)へ

11月7日の午前10時～正午(全2回)
 会場 南大沢保健福祉センターなど

対象 市内在住で40～69歳の方、または家族
 定員 各25名(先着順)
 申し込み 10月2日から電話で南大沢保健福祉センター(☎679・2205)

手話しゅわおはなし会

対象 聴覚障害のある方
 日時 10月19日(日)午後3時～3時30分
 会場 中央図書館(☎664・4321、☎662・2789)
 申し込み 不要、直接会場へ ※手話のみで音声はありません。

聴覚障害者の集い

日時・会場 ①10月11日、12月13日の午後2～4時：心身障害者福祉センター(☎624・5850、☎624・5954)
 ②10月18日、12月20日の午後2時30分～4時30分：南大沢保健福祉セン

ター(☎679・2205、☎679・2214)
 定員 ②のみ各40名(先着順)
 申し込み 不要、直接会場へ

南大沢地区介護予防キャンペーン

11月1日から30日まで南大沢地区で、介護予防キャンペーンを実施します。期間中は、いきいきサロンや各種団体・事業者が介護予防イベントを開催。南大沢保健福祉センターでは、筋力アップ体操「プラチニア体操」を行います。詳しくは、高齢者あんしん相談センター南大沢、南大沢保健福祉センター(☎679・2205)などで配布する案内をご覧ください。申し込みは10月2日から直接、または電話で高齢者あんしん相談センター南大沢(☎678・1880)へ。

ふれあい運動会

市内の福祉施設や団体の皆さんが参加する運動会です。
 日時 10月18日(土)午前9時～午後3時
 会場 富士森公園陸上競技場(雨天の場合は10月19日に延期)
 問い合わせ ふれあい運動会事務局(心身障害者福祉センター内 ☎624・5850)

献血を実施

対象 16～69歳の健康な方
 日時 10月8日(水)午前10時～11時45分、午後1～4時
 会場 市役所南側広場
 問い合わせ 都赤十字血液センター(☎0

42・529・0401)、または福祉政策課(☎620・7240)

福祉のまちづくり

赤い羽根共同募金にご協力を

10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が始まります。この募金は、福祉施設などで役立てられているほか、被災地支援などに活用されています。市内では、昨年度667万5千555円の募金が寄せられました。今年も皆さんの温かい気持ちを寄せてください。問い合わせは共同募金八王子地区協力会(社会福祉協議会内 ☎620・7338)へ。

地域のささえあい、たすけあい活動を支援

地域の見守りや助け合い、子どもの健全育成活動など、地域の課題解決に向けた取り組みに対し助成します。
 対象 市内で活動する5名以上のボランティア団体や非営利活動団体
 助成額 1事業の上限15万円(設立後3年以内の団体は20万円)
 申し込み 市役所B階(地下)社会福祉協議会、市社会福祉協議会のホームページで配布する申込書に必要書類を添えて、10月24日までに直接、社会福祉協議会(☎620・7338)

福祉のまちづくり

障害者福祉サービス利用者は利用計画の提出を

障害者福祉サービスを利用している方は、来年3月までにサービスの利用計画を作成する必要があります。事業所が作成する計画、または本人・家族が作成するセルフプランを提出していない方は、お早めにご提出ください。詳しくは障害者福祉課(身体・知的)は☎620・7367、精神は☎620・7366)までお問い合わせを。

70歳以上の方にシルバークラスを発行

70歳以上の方に、申し込みによりバス協会から「シルバークラス」が発行されます。有効期限は来年9月30日まで。費用は、市・都民税が非課税、または課税で、平成25年の合計所得金額が125万円以下の方は千円、それ以外の方は2万5100円です。

購入の際は、住所・氏名・生年月日が確認できるものと、非課税、または合計所得金額が125万円以下の方は、最新の介護保険料納入(決定)通知書、市・都民税課税(非課税)証明書のどちらかをご用意ください。詳しくは東京バス協会(☎03・5308・6950)、または高齢者いきいき課(☎620・7243)までお問い合わせを。



費用の記載のないものは無料です

講習会 「おいしく・楽しく・幼児食」

対象 市内在住で平成24年4月～25年1月生まれの第1子のお子さんと保護者
内容 栄養士の講話など
日時 10月29日(水)午前10時～11時30分
会場 南大沢保健福祉センター 定員 18組(先着順)
申し込み 10月3日から電話で南大沢保健福祉センター(☎679・2205) ※栄養士の話の間、ボランティアがお子さんの相手をします。

初めてのほみがきレッスン

対象 市内在住で①平成25年11月～26年4月生まれのお子さんと保護者、②25年12月～26年5月生まれのお子さん
内容 講話と実習(希望者にはだ液テストも)
期日・会場 ①10月17日(金)：東浅川保健福祉センター(☎667・1331)、②11月5日(水)：保健センター(☎625・9200)大横保健福祉センター
時間 午前10時～

むし歯予防教室

11時 定員 各15組(先着順) 申し込み 10月2日から電話で各センター
対象 市内在住で平成23年10月～25年3月生まれのお子さん
日時 10月24日(金)午前10時～11時
会場 保健センター 定員 15組(先着順) 申し込み 10月2日から電話で大横保健福祉センター(☎625・9200)

子ども歯科教室

対象 市内在住で平成25年4～10月生まれのお子さん
内容 講話と実習(希望者にはだ液テストも)
期日・会場 ①10月14・15日：南大沢保健福祉センター(☎679・2205)、②10月21日(火)：保健センター(☎625・9200)大横保健福祉センター、③10月24日(金)：東浅川保健福祉センター(☎667・1331)
時間 午前10時～11時
定員 ①各10組、②③各15組(いずれも先着順) 申し込み ①10月6日、②③2日から電話で各センター

おはなし会 「ぴよぴよ絵本のじかん」

対象 市内在住で1・2歳のお子さん
内容 絵本の読み聞かせ、と保護者
内容 絵本の読み聞かせ、手遊びなど
日時 10月15日(水)午前10時30分～11時30分
会場 生涯学習センター南大沢分館 定員 15組(先着順) 申し込み 10月2日から直接、ま

ひとり親家庭の支援拡大 父子福祉資金貸付制度が創設

20歳未満のお子さんのいる父子家庭に、父子福祉資金の貸付制度が始まります。この制度は、母子福祉資金貸付制度と同様に、お子さんが高校・大学・専門学校に修学するために必要な資金や、父親が就職に必要な知識技能を習得するための資金などを、原則無利子で貸し付けするものです。

利用には事前相談が必要です。詳しくは子育て支援課(☎620・7362、☎621・2711)までお問い合わせください。

たは電話で南大沢図書館(☎679・2201)

ファミリー・サポート・センターの講習会

対象 11月11日現在、20歳以上で子育てのお手伝いをしていただけの提供会員として登録を希望する方
日時 11月11日(木)の午前10時～午後3時(全3回)
会場 南大沢市民センター 定員 30名(先着順) 申し込み 電話でファミリー・サポート・センター(☎621・7001) ※保育士・教員・看護師・保健師の資格をお持ちの方は、この講習を受講しなくても登録できます。同センターまでお電話を。

税金

平成26年度版「市税白書」を発行

市役所2階税制課、各事務所で配布するほか、市役所1階市政資料室、各図書館、市のホームページなどでご覧になれます。問い合わせは税制課(☎620・7396)へ。

交通・環境・都市づくり

違反建築防止週間

10月15日から21日までは違反建築防止週間です。市では、期間中に違反建築防止パトロールを行います。問い合わせは建築指導課(☎620・7386)へ。

「八王子道路愛称マップ」を配布

市内33本の道路の愛称名と由来を載せた「八王子道路愛称マップ」を市役所6階路政課、市のホームページで配布しています。また、市道に愛称名を設定するための要綱を制定しました。問い合わせは路政課(☎620・7272)へ。

子ども自転車ヘルメットの購入費を助成

対象 市内在住の小学生(平成23～25年度に助成を受けた方を除く) 期間 10月1日～来年3月



▲ヘルメットを着用し安全に運転へ

31日 助成額 1SGマーク付きヘルメット1個につき2千円(2千円未満のヘルメットは購入金額が上限) 問い合わせ 交通事業課(☎620・7410)

事業者向け3R講習会

対象 市内の事業者 内容 事業系ごみの減量・リサイクルの解説 日時 11月7日(金)午後3～5時 会場 あったかホール 定員 180名(先着順) 申し込み 市のホームページで配布する申込用紙に必要事項を記入して、ファックスでごみ減量対策課(☎620・7256、☎626・4506)へ

生産緑地地区変更案の縦覧

期間中、内容に対して意見書を提出することができます。 縦覧日時 10月1～15日の午前8時30分～午後5時 縦覧場所 市役所6階都市計画課、各事務所 意見書の提出 都市計画課(☎620・7302)

救急診療

- 毎日の午後8時～11時
夜間救急診療所(小児科・内科)
☎625・9910 台町4-33-13
小児・障害メディカルセンター内
※まずは夜間救急診療所へお電話を。
- 随時(24時間)
南多摩病院(小児科)
☎663・0111 散田町3-10-1
- 奇数日の午後11時～翌朝
東海大学八王子病院(小児科)
☎639・1111 石川町1838
- 偶数日の午後11時～翌朝
東京医大八王子医療センター(小児科)
☎665・5611 館町1163

- 症状が重く、特に緊急を要する場合
- 奇数日の通常診療終了～翌朝(日曜・祝日は午前8時30分～翌朝)
東海大学八王子病院(小児科)
☎639・1111 石川町1838
 - 偶数日の通常診療終了～翌朝(日曜・祝日は午前9時～翌朝)
東京医大八王子医療センター(小児科)
☎665・5611 館町1163

救急車を呼ぶべきか迷ったら
消防庁救急相談センター(24時間)
☎#7119または☎042・521・2323

- 救急病院の案内(24時間)
- 消防庁救急相談センター
☎042・521・2323
 - 八王子消防署 ☎625・0119
 - 東京都保健医療情報センター
☎03・5272・0303

休日歯科応急診療所(午前9時～午後4時)
☎622・7026 台町4-33-13
小児・障害メディカルセンター内

※休日当番医は市のホームページでもご確認ください。



▼休日産婦人科

12日(午前9時～午後5時)
東海大学八王子病院
石川町1838 ☎639-1111
(要事前連絡)

5・13日(午前9時～午後5時)
米山産婦人科病院
新町2-12 ☎642-5225
(要事前連絡)

産業・観光

都の最低賃金が改正

都の最低賃金は10月1日から時間額888円に改正されます。対象は都内で働くすべての方で

▼休日救急診療の内科・外科・小児科

12日(午前9時～午後5時)

<p>エヴァーグリーン こどもクリニック 上柚木2-5-4 ☎682-5830</p>	<p>ふれあいつつじヶ丘 診療所 横川町668-69 ☎626-0311</p>
<p>てんじん内科・ 外科クリニック 小比企町480-1 1階101 ☎632-8751</p>	<p>伊藤内科消化器医院 大和田町4-15-14 ☎642-6734</p>

5日(午前9時～午後5時)

<p>大山整形外科診療所(外) 大和田町3-8-7 ☎645-5553</p>	<p>市川内科クリニック(内) 南町3-5 シュゼル八王子1階 ☎620-2272</p>
<p>高山外科眼科医院(外) 大楽寺町496 ☎625-0148</p>	<p>水谷医院(内) 松が谷16 ☎676-0038</p>

臨時給付金の申請期限は12月26日です

八王子市給付金専用コールセンター(☎0570-087999)



▲大きく育ったサツマイモを収穫

親子でサツマイモ掘り

対象 市内在住で小学生以下のお子さんと保護者(1組5名まで)

日時 10月18日(土)午前9時30分～、10時30分～(雨天の場合は25日に延期)

会場 ひよどり山地区

定員・費用 各15組(抽選)・1キロが200円

申し込み ハガキに「サツマイモ掘り」と希望時間、住所・氏名・人数・電話番号を書いて、10月7日(必着)までに八王子市役所農林課(〒192-8501 ☎620・7250、☎627・5951)へ

■あったかホールの教室
教室名など↓下表のとおり 対象
①市内在住・在勤で背浮き・バタ足ができる18歳以上の方、②市内在住・在勤で18歳以上の方、③市内在住・在学の小中学生 会場
④あったかホール 申し込み①
⑤10月2日、③3日から直接、

■野鳥の野鳥を守ろう
鳥の巣箱づくり
対象 小学生以上の方(小学2年生以下は保護者同伴で) 日時 10月19日(日)午前10時～正午、午後1時30分～3時30分 会場 戸吹スポーツ公園 定員 各15名(先着順) 費用 500円 申し込み 戸吹スポーツ公園のホームページで配布する申込用紙に必要事項を記入して、10月2日から直接、またはファックスで同公園(☎6991・2288、☎696・3320)

■就職支援セミナー
対象 〓おむね35～55歳の方 内容 〓求人検索・紹介、面接対策、応募書類の添削など 日時 10月29日(水)午後2～4時 会場 川口市民センター 定員 10名(先着順)

■得するまちのセミナー
10月1日から31日まで「得するまちのセミナー」が開催されます。

■就職個別相談会
対象 〓就職活動中の方、または保護者 日時 10月21日(火)午後1～4時(1人30分程度) 会場 〓由井市民センター 定員 〓5名(先着順) 申し込み 〓10月2日から電話で産業政策課(☎620・7252)

■合同就職面接会 in 八王子
対象 〓おむね55歳以上の方 内容・日時 ①面接会直前対策セミナー：10月16日(木)午後1時30分～3時30分、10月23日(木)午前10時～正午、②合同就職面接会：10月23日(木)午後1時～3時30分 会場 〓学園都市センター 定員 ①のみ各30名(先着順) 申し込み ①のみ電話で東京しごとセンター多摩(☎042・329・4524) 問い合わせ 〓産業政策課(☎620・7252)

す。問い合わせは東京労働局賃金課(☎03・3512・1614)、または産業政策課(☎620・7252)へ。

申し込み 〓10月2日から電話で産業政策課(☎620・7252)

講座・教室

これは、中心市街地のお店の店主が講師となり、専門知識を紹介するものです。飲食店では調理方法、美容関係のお店ではメイクの方法などを指導します。申込方法など、詳しくは市のホームページをご覧ください。問い合わせは中心市街地対策課(☎620・7305)、または一般社団法人まちづくり八王子(☎634・8582)へ。

催し

または電話で、④往復ハガキ(1人1枚)に「元気倶楽部」と住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号、返信用の宛名を書いて、10月15日(必着)までに八王子市あったかホール(〒192-0906 北野町596-3 ☎645・0025)

あったかホールの教室

教室名	日時	定員(先着順)	費用
①おとなのクロール息継ぎ	10月20日～12月22日の月曜日の午後0時50分～1時50分(全7回)	8名	9,072円
②おとなのプール入門	10月21日～12月16日の火曜日の午後0時50分～1時50分(全8回)	8名	10,368円
③ヨガ	11月5・12・19・26日の午後7時30分～8時45分(全4回)	28名	2,160円
④あったか元気倶楽部	11月6・13・20・27日の午後1時10分～2時20分(全4回)	40名(抽選)	2,160円
⑤こどもプール入門	11月10日～12月16日の月・火曜日の午後4時50分～5時50分(全10回)	8名	12,960円

▼休日救急診療の内科・外科・小児科

13日(午前9時～午後5時)

義澤皮膚科内科クリニック
片倉町342-3K stビル2階
☎697-9923 (内)

南大沢メディカルプラザ
南大沢2-25フォレスト
モール南大沢3階
☎670-2460 (内)

真宮病院
南新町23
☎625-0648 (内)

福田医院
大楽寺町426-2
☎626-4664 (内)



▲新鮮な海の幸を販売(昨年の旬の味覚市で)

道の駅八王子滝山の催し

■スポーツ吹き矢体験

日時 10月4・5日の午前10時~午後4時

■道の駅 秋の収穫祭

内容 旬の地場農産物を販売

日時 10月5日(日)午前9時~午後3時
(無くなり次第終了)

■秋の滝山まつり

内容 縁日など

日時 10月11~13日の午前9時~午後3時

■旬の味覚市

内容 新潟県糸魚川産のベニズワイガニなどを販売

日時 10月12・13日の午前9時~午後4時
(無くなり次第終了)

■親子で職場体験

対象 小学生と保護者

内容 野菜の袋詰や商品補充(昼食付き)

日時 10月18・19日の午前8時~午後1時

定員 各3組(先着順)

会場 道の駅八王子滝山

申し込み 10月2日から電話で道の駅八王子滝山へ

会場・問い合わせ 道の駅八王子滝山
(☎696・1201、☎696・1207)へ

催し

■多摩・三浦丘陵ウォーキングラリー

内容 多摩丘陵を巡る約11キロのスタンピングウォーキングラリー
集合 11月9日(日)午前9~10時に京王堀之内駅(解散は午前11時~午後3時に町田市立野津田公園で) 定員 300名程度(先着順) 申し込み 市役所2階環境保全課、各事務所・市民センター、「多摩・三浦丘陵トレイル」のホームページで配布する申込用紙に必要事項を記入して、10月1日からファックスでURリンクページ(☎03・3272・6017) ※同ウォーキングラリーのホームページからも申し込みできます。

■東京オリンピック・パラリンピック50周年記念イベント

1964年に開催された自転車競技の会場となった本市。当時のようすを写真で紹介するパネル展を開催します。また、開催記念碑下に埋蔵されたタイムカプセル(協力者名簿)を披露します。

▼パネル展

期間 10月2~12日 会場 八王子駅南口総合事務所 問い合わせ 郷土資料館(☎622・8939)

▼タイムカプセル披露

日時 10月13日(祝)午前9時、会場 陵南いちよう会館前広場 問い合わせ 生涯学習政策課(☎620・7333)

問い合わせ 環境保全課(☎620・7268)

■秋のJA植木市

日時 10月11・12日の午前9時~午後4時 会場 富士森公園 問い合わせ JA八王子(☎666・6511)、または農林課(☎620・7250)

■特別展「写真家が捉えた昭和のこども」ギャラリートーク

内容 ねじめ正一さんによる解説 日時 10月9日(木)午前11時~正午 会場 夢美術館(☎621・6777) 申し込み 不要、直接会場へ ※観覧料が必要です。

■特別展「幕末の八王子」 「西洋との接触」

幕末の八王子における異文化との接触・交流を、千人同心らが残した記録や当時の世界地図・書物などで紹介します。

スポーツ

■10月の市民体育館の一般利用時間変更

卓球: 13日(祝)午後3時~9時30分

■10月の市民体育館の一般利用中止

ネオテニス・ミニテニス、健康体操・やさしいヨガ: 13日(祝)

■10月の甲の原体育館のプールレッスン中止

アクアビクス: 3・7・10日
水中ウォーキング: 8日
泳法指導: 4・8日

その他

■八王子若者サポートステーションが移転

9月16日に「八王子若者サポートステーション(旧はちおうじ地域若者サポートステーション)」が、明神町2・26・4アーバンプラザI ZUMI3階に移転しました。利用日時 月々金曜日の午前9時~午後5時 問い合わせ 八王

た記録や当時の世界地図・書物などで紹介します。
期間 10月1日~11月24日 会場・問い合わせ 郷土資料館(☎622・8939)

■町会・自治会の備品を宝くじの売り上げで整備

八王子市町会自治会連合会が「宝くじ助成金」を活用し、町会・自治会の備品(会議机・いす・ホワイトボードなど)を整備しました。問い合わせは協働推進課(☎620・7401)へ。

空間放射線量(9月17日)

問い合わせは放射線相談窓口(☎620・7283)へ

測定場所	測定値	測定場所	測定値
富士森公園(台町二丁目)	0.05	松竹農村公園(下恩方町)	0.08
清水公園(犬目町)	0.06	落合公園(高尾町)	0.07
わくわくビレッジ(川町)	0.05	大塚公園(松が谷)	0.04
宇津貫公園(七国六丁目)	0.03	久保山公園	0.04
上柚木公園	0.04	美山中央児童遊園	0.08
鳥栖公園(川口町)	0.07	大和田河川敷広場	0.07

※地上1mで測定。単位はマイクロシーベルト/時。測定値は、震災前の値(新宿区百人町で測定)と大きな差はありません。

10月相談カレンダー

※印は祝・休日を除きます。定員がある相談もあります。



市内全域、路上での歩きたばこは禁止です 環境政策課(☎620・7384)

相談名	日時	会場・問い合わせ	相談名	日時	会場・問い合わせ
人権	10日(金)午後1~3時	市役所総務課 ☎620・7201 予約は電話で	住まいのなんでも相談	20~24日の午前9時~午後4時	市役所1階市民ロビー・住宅政策課☎620・7260
女性福祉	※月~金曜日の午前9時~正午、午後1~4時	市役所生活福祉第一課 ☎620・7443 予約は電話で	住宅の増改築に関する相談	※月~金曜日の午前8時30分~午後5時	市役所住宅政策課 ☎620・7260
女性のための	相談	※木曜日の午後1~4時(30日を除く)	高齢者の福祉と介護	※月~金曜日の午前8時30分~午後5時	市役所高齢者福祉課 ☎620・7420
	カウンセリング	※水・土曜日(11日を除く)、9日(木)午前9時~正午、10・17日の午後4~7時、27日(月)午後1~4時	高齢者総合	※月~土曜日の午前9時~午後5時30分	市内15か所の高齢者あんしん相談センター(地域包括支援センター)
	弁護士相談	25日(土)午後2~5時	専門家による成年後見制度・権利擁護相談	14・28日の午後2~4時	成年後見・あんしんサポートセンター八王子(社会福祉協議会内) ☎620・7365 予約は電話で
法律	※①月・水・金曜日、②火・木曜日、③金曜日の午後1時30分~4時30分(火曜日のみ午後3時45分~7時)	①市役所市民生活課、②八王子駅南口総合事務所、③南大沢事務所 予約は月曜日(その週の相談枠のみ受け付け、祝・休日の場合は前週の金曜日)の午前9時30分から電話で 市民生活課☎620・7227へ	ひとり親家庭	※①月~金曜日の午前9時~正午、午後1~4時、②10日(金)午後2~4時	①市役所子育て支援課、②八王子駅南口総合事務所 予約は電話で子育て支援課☎620・7362へ②は6日(月)午前9時から受け付け
交通事故	2・30日の午後1時30分~4時30分、9・16・23日の午後1時30分~3時50分	市役所市民生活課 ☎620・7227 予約は当日午前9時30分から電話で	専門家による子育て相談	5日(日)…歯科医師、12日(日)…薬剤師、26日(日)…栄養士 時間は午前11時~正午	クリエイティブホール1階 子ども家庭支援センター ☎656・8225 日時が変更になる場合があります
税金	1日(水)午後1時30分~4時30分		子ども家庭総合	午前9時~午後7時(日曜日は5時まで。第1火曜日を除く) ※月~土曜日の午前9時~午後5時	クリエイティブホール1階 子ども家庭支援センター ☎656・8225
不動産	7・21・28日の午後1時30分~4時		総合教育相談室	※月~金曜日の午前8時30分~午後5時	市内5か所の地域子ども家庭支援センター
司法書士法律	24日(金)午後1時30分~4時		こども電話相談	※月~金曜日の午前8時30分~午後5時	教育センター ☎664・6949
登記	14日(火)午後1時30分~4時		あなたの心の相談室	※火・木・金曜日の午前10時~午後3時	市役所検査棟1階相談室 ☎621・5657 面談の予約は電話で
相続・遺言等暮らしの手続	※木曜日の午後1時30分~4時30分		こころの健康相談	※月~金曜日の午前9時~午後4時30分	保健所保健対策課(地域保健担当) ☎645・5196
年金・雇用保険・労働条件	10日(金)午後1時30分~4時		HIVに関する相談・検査	※水曜日の午後1時30分~4時30分	保健所保健対策課(感染症対策担当) ☎645・5195
行政	10日(金)午後1~3時		医療に関する電話相談	※月~金曜日の午前9時~正午、午後1時~4時30分	医療安全支援センター(保健所内)☎645・5118
消費生活相談	※月~土曜日の午前9時~午後4時30分		保健・栄養・歯科	※月~金曜日の午前9時~午後4時	大横保健福祉センター(保健センター内)☎625・9200 予約は電話で
弁護士による消費生活相談	14・24日の午後1時30分~4時30分		理学療法士による健康相談	21日(火)午後1時30分~4時(65歳以上の方)	大横保健福祉センター ☎625・6501 予約は電話で
外国人のための	生活相談	※月~土曜日の午前10時~午後5時	保健福祉・栄養・歯科	午前9時~午後4時(第2月曜日を除く)	東浅川保健福祉センター ☎667・1331 予約は電話で
	行政書士相談	11日(土)午後2~5時	理学療法士による健康相談	9・23日の午前9時~11時30分(65歳以上の方)	南大沢保健福祉センター ☎679・2205、☎679・2214 予約は電話、またはファックスで
団塊・シニア世代の地域参加支援	※月~金曜日の午前8時30分~午後5時15分	就職に関する相談	※月~金曜日の午前11時~午後4時	八王子しごと情報館 ☎656・4788 予約は電話で	
起業に関する相談	14・28日の午後1~4時				

八王子車人形と民俗芸能の公演

日時 11月23日(祝)午後2～4時
 内容 「八王子車人形」「説経浄瑠璃」「獅子舞」「木遣」の公演など
 会場 オリオンパースホール八王子
 定員費用 千800名(先着順)・無料
 申し込み 往復ハガキ(1枚4名まで)に「民俗芸能の公演」と人数、参加者全員の氏名・年齢、代表者の住所・電話番号、返信面の宛名を書いて、11月14日(必着まで)に八王子指定文化財芸能団体協議会(〒192-0154下恩方町1566西川古柳座内)へ。 ※障害のある方や車イスをご利用の方は、その旨と付き添いの方の氏名のお書き添えを。
 問い合わせ 文化財課 ☎62007265、☎62668554へ



▲市指定無形民俗文化財「狭間の獅子舞」

元八王子北條氏照まつり

元八王子地区ゆかりの戦国武将である北條氏照をたえ、地元住民の皆さんなどが協力し、祭りを開催します。
 期日 10月19日(日)



▲必見の武者行列

内容・時間 ①模擬店・太鼓演奏など：午前10時～午後4時、②武者行列：午後1時～2時10分、③出陣式：午後2時30分～3時
 会場 ①元八王子小・元八王子中、②高尾街道(スタートは元八王子二丁目交差点、ゴールは元八王子小)、③元八王子小
 問い合わせ 元八王子地区町会自治会連合会・福田 ☎090-1534-9967、または協働推進課 ☎62007401、☎62660253へ

八王子が変わります!

東京初の中核市へ

地域の実情を考慮した開発行政へ

中核市コラム ⑨

今回は、都から移る事務のうち、宅地開発をする際の許可の事務について紹介します。
 農地や山林などを宅地に整備す

今回の宅地開発は、都から移る事務のうち、宅地開発をする際の許可の事務について紹介します。農地や山林などを宅地に整備するときは、都から移る事務のうち、宅地開発をする際の許可の事務について紹介します。農地や山林などを宅地に整備するときは、都から移る事務のうち、宅地開発をする際の許可の事務について紹介します。

平成27年4月「中核市八王子」誕生



▲開発行為が基準に適合しているか検査

中核市になると、都が行っている事務権限が市に移るため、市内の開発行為に関する窓口は市に一元化。相談などにも迅速に対応できるようになります。
 また、市民の皆さんに身近な市が宅地開発の許可や指導などを行うことで、より地域の実情を考慮したきめ細かな指導・監督が可能に。都市の健全な発展と安全で良好な宅地環境の整備を図っていきます。

世帯と人口

平成26年 8月末日現在 ※1)内は前月比

住民基本台帳		
人 □	562,905人	(-313)
男	282,218人	(-186)
女	280,687人	(-127)
世帯数	257,064世帯	(-75)
うち外国人住民		
人 □	9,247人	(-81)

国勢調査の集計結果

平成22年 10月1日現在

人 □	580,053人
男	293,462人
女	286,591人
世帯数	249,893世帯

※市内に居住している方の実態を表しています。

八王子市役所
 ☎042-626-3111(代表)
 〒192-8501元本郷町3-24-1

http://www.city.hachioji.tokyo.jp/
 http://mobile.city.hachioji.tokyo.jp/ (モバイル版)



本紙は毎月1日
 と15日に発行

編集 広報課
 ☎62007228
 ☎62663858

配布 シルバー人材センター
 ☎62661274
 ☎62665159

ソーシャルメディアで市政情報を発信しています。



こちらから
 ご利用を

